

1年生審判講習

審判は決していやなもの、つらいものではありません。

審判ができるようになると試合の流れをつかめるようになり、プレーヤーとしても一回り大きくなります。

試合で勝てるようになるためにも、審判のやり方を身につけましょう。

★ 主審の役割を知ろう！

1. コートに入ったら

●前の試合が終わったら、直ちにコートに入る。

(1) ネット中央の高さ() cm)をシングルススティックの印で確認する。

(2) シングルス試合では()を立てる。

2. 選手が入場したら

●ネット中央で、()に向かって立つ。

(1) 選手の確認(審判用紙を見て、名前の読み方、どちらがどの選手かを確認)

(2) トス

①「トスを行います。」 ※コインの表裏を聞く。「10か寺かどちらにしますか?」

※自チームではなく、他チームの選手に選ばせる。

②「(トスに勝った方の選手に)何を選びますか。」

※トスの勝者は、i~ivのうち、1つを選択することができる。

i) サーバーを選択

ii) レシーバーを選択

iii) エンドを選択

iv) 相手に、上のi)~iii)のいずれかを選ばせる。

(3) ウォームアップ…()分間

①ウォームアップ開始のアナウンス: ()

②1分経過(残り2分)のアナウンス: ()

③2分経過(残り1分)のアナウンス: ()

④ウォームアップ終了のアナウンス: ()

3. 試合開始のアナウンス

()、()、()！

4. 試合中のコール・アナウンス

(1) コール(直ちに、大きな声で、はっきり!)

①()…サービスが正しいコートに入らなかったとき。

※サービスがネットしたときは、このコールはしない。

※セカンドサービスのときも、このコールだけ。

②()…サービス以外の打球が正しいコートの外側に着地したとき。

③()…ボールがネット(の穴)を通り抜けていったとき。

④()…ファーストサービスのやり直し。

⑤()…セカンドサービスのやり直し。

⑥()…ポイントのやり直し。

※ファーストサービスからやり直す。

⑦()…選手が2バウンドして打ったとき。

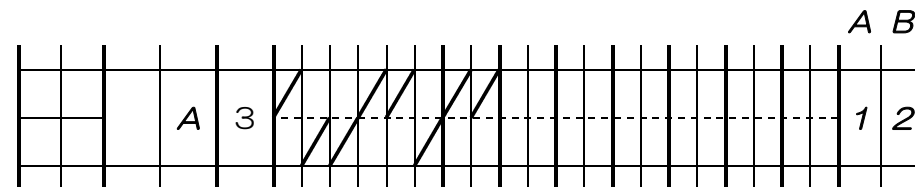
⑧()…ネットタッチまたはラケット以外のものがインプレー中のボールに触れたとき。

(2) スコアのアナウンス(すぐアナウンスし、それから審判用紙を記入する)

①ポイント・ゲームのアナウンス

※ポイントのアナウンスは、サーバーのポイントから。

※ゲームカウントのアナウンスは、リードしている選手(学校)から。



15-love.

15-all.

15-30.

30 all.

40-30.

Deuce.

Advantage, A. ←選手名(学校名)

Game, A, B leads, 2-1.

②タイブレイク（6ゲームズオール）になったら、

Game B, 6 all, tie-break, A to serve.

③タイブレイクのスコアのアナウンス

タイブレイク	
A	B
1	
	1
2	
3	
4	
	2
5	
6	
7	

- 1-0, A. ※タイブレイク中は、'0'を'zero(ぜろ)'と言う。
- 1 all.
- 2-1, A.
- 3-1, A.
- 4-1, A.
- 4-2, A. ※選手が慣れていないと、チェンジエンドを忘れるので注意する。
- 5-2, A.
- 6-2, A.
- Game, set and match, A. 7-6.

5. チェンジエンドのとき

● () 秒以内：ストップウォッチで時間を計測する。

※タイブレイク中のチェンジエンドと個人戦1ゲーム終了時は、この休憩時間がない。

- (1) 60秒経過のアナウンス： ()
- (2) 75秒経過のアナウンス： ()

6. 試合終了のアナウンス

●最終ポイントが決まったら、直ちに、

() .

7. 試合が終了したら

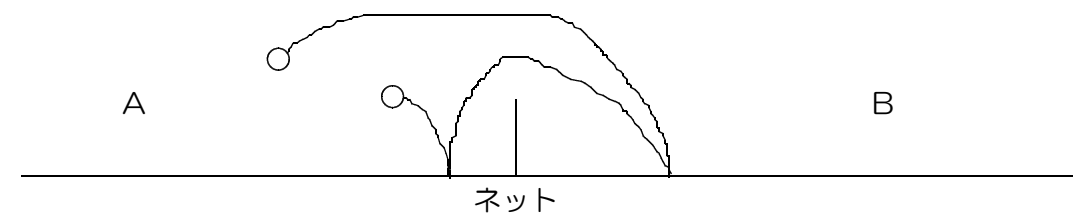
●選手があいさつをする間に、審判台から降りる。

- (1) 勝者に審判用紙を見せて、確認のサインをもらう。
- (2) コートレフェリーに審判用紙を見せて、確認のサインをもらう。
※西濃地区大会では、コートレフェリーのサインは不要。
- (3) 速やかに結果を本部に届ける。

8. テニス競技規則クイズ

●正しい答を選択肢から選ぼう。

- (1) 第1ゲーム終了後のチェンジサイドを忘れて、第2ゲーム最初のポイントのファーストサービスがフォルトになったところで気付いた。
- [ア] そのまま試合を続ける（そのゲーム終了までチェンジサイドしない）
- [イ] チェンジサイドしてファーストサービスからやり直す
- [ウ] チェンジサイドしてセカンドサービスから続ける
- (2) Aが間違っただのコートからサービスを行い、Bが失点した。
- [ア] Aのポイントは無効で、正しいサイドでやり直す
- [イ] Aのポイントは有効で、次のポイントから本来のサイドに直して続ける
- [ウ] Aのポイントは有効で、サイドの順は逆のまま続ける
- (3) Aの打球がぎりぎりネットを越えてBのコートに入ったが、Bはボールに触れなかったのに、ボールが強風に吹かれて戻ってAのコートに落ち、Aは返球できなかった。



- [ア] Aのポイントになる
- [イ] Bのポイントになる
- [ウ] ノーカウント（やり直し）になる
- (4) ラケットを振ったら、偶然ボールがラケットの2か所に当たって相手コートに入った。
- [ア] 有効な返球である
- [イ] ルール違反（ファウルショット）で失点する
- [ウ] ノーカウント（やり直し）になる